

フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

今日は、明治28年11月8日にドイツの物理学者W・レントゲン博士が「X線」を発見。その後の研究により、X線は極めて短い波長をもつ電磁波であり、

物体や体内の構造を可視化するのに利用できることが分かり、医学や工学分野に革命をもたらしたことから、博士は1909年に世界初のノーベル物理学賞を受賞した。

10月末に大北地区賛助会白馬・小谷グループが長年継続して実施している外来植物のセ

抜き取っても根が必ず残ってしまう根絶は不可能な現状に、繁殖箇所根まで枯らす除草剤の散布の必要性を共に考えてほしいと願ってしまう。白馬村以外の地域の一面に繁茂した状況を好ましくないと感じて

環境保全活動に関心を



集積場は半日で大量に。駆除作業に参加するグループの申出もあり11月中旬まで作業は続く

いる人も多いた。そのはずだ。その状態を限られた住民のボランティア作業に委ねる現状は白馬の景観保全にはそぐわないとの意識を論議することが求められている。特に繁茂している場所、耕作をやめた農地が多い。草が生い茂り、転作を試みて水田

生業として持続できる産業にと願ってしまう。民俗学者の柳田国男によれば、昔は重病の人の耳元でコメ粒入りの竹筒を振って音を聞かせる「振り米」でコメの霊力による願いの風習があったという。またコメがハレの日の食物だった昔、火災や水害などの凶事の際もコメが食べられたという。人の元気をよみがえらせる力があつたというコメを大切にしたい人の思いを失ってはいけないのだろう。(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)